2027年度説明会日程

学校説明会

第１回	5月24日(日)
第２回	6月21日(日)
第３回	11月 1日(日)

土曜説明会

第１回	5月 9日(土)
第２回	6月13日(土)
第３回	11月21日(土)

国際学級(帰国生)学校説明会

第１回	7月25日(土)
第２回	11月28日(土)

※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

入試説明会

■国際学級入試説明会
7月　入試説明動画配信予定

■一般学級入試説明会
10月　入試説明動画配信予定

オープンスクール

10月10日(土)

※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

学園祭(輝玉祭)

第１日	9月20日(日)
第２日	9月21日(月・祝)

※内容等は学校ホームページをご覧ください。

攻玉社
中学校・高等学校

〒141-0031 品川区西五反田5-14-2
TEL.03-3493-0331(代)　https://kogyokusha.ed.jp

入試に関するお問い合わせ　TEL.03-3495-8160(広報企画部)

※写真の無断転載はご遠慮ください

KOGYOKUSHA
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

攻玉社
中学校・高等学校

DATABOOK
2027

P.1 入試要項
P.3 入学試験について／入学試験Q&A
P.5 学校生活について
P.7 教育目標・カリキュラム
P.9 大学合格実績
P.11 クラブ活動状況
P.13 国際学級
P.15 卒業生の声
P.17 年間行事
P.19 出身小学校一覧
P.21 学園のあゆみ

2027年度 入試要項

一般学級

	第1回	第2回	特別選抜	
募集人員	男子 90名	男子 70名	A・B方式合計男子 40名	
入学試験日	**2月1日**（月） 8:00集合	**2月2日**（火） 8:00集合	**2月5日**（金） 8:00集合	
試験科目	1時間目：国語（50分、100点） 8:30～ 9:20 2時間目：社会（40分、 50点） 9:35～10:15 3時間目：理科（40分、 50点）10:30～11:10 4時間目：算数（50分、100点）11:25～12:15		A方式	B方式
			1時間目：算数〔共通〕 （50分、100点）8:30～9:20	
			2時間目： 算数〔発展〕 （60分、150点） 9:35～10:35	2時間目： 国語 （60分、100点） 9:35～10:35
出願期間	1月10日（日）～1月29日（金） 正午（昼12:00まで）	1月10日（日）～2月1日（月） 正午（昼12:00まで）	1月10日（日）～2月4日（木） 正午（昼12:00まで）	
	※12月20日（日）～出願情報の入力・決済が可能です（決済後、受験番号が確定されます）。			
出願方法	① インターネットによる出願となります。本校ホームページより出願サイトへ移行し、画面上の指示に従って出願手続きをしてください。受験料の支払いが完了した時点で出願完了となります。※既納の受験料はお返しできません。 ② ①の出願完了後「受験票・写真票」をA4サイズに印刷してください。 ③ 試験当日は「受験票」と「写真票」を切り離し持参してください。			
受験料	**30,000円**	**30,000円**	**15,000円**	
	※繰り上げ合格を行う場合は、複数回受験した受験生のみを対象とします。			
入試当日について	〔持参するもの〕 □受験票 □写真票 □筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム） ※上履きは不要です。 ※以下に挙げるものは持ち込み不可です。 三角定規・コンパス・携帯電話やスマートフォン・スマートウォッチ等特別な機能を持つ時計・下敷き 〔注意事項〕 ・入場は7:00～8:00です。 ・悪天候や災害、大幅な電車の遅延などによる試験時間の変更は、本校ホームページに掲載いたします。 ・遅刻が見込まれる場合は、学校まで電話でご連絡ください。 ・退場は試験終了10分後以降、受験番号順に誘導します。			
合格発表	**2月1日**（月） 19:00以降	**2月2日**（火） 19:00以降	**2月5日**（金） 19:00以降	
	合格発表サイトにて発表します。電話によるお問い合わせには一切お答えできません。			
入学手続	2月3日（水） 15:00まで	2月4日（木） 15:00まで	2月6日（土） 15:00まで	
	上記日時までに合格発表サイトから入学金決済サイトへ進み、入学金300,000円をお支払いください。 入学金決済をもって入学手続き完了です。 ※締切を過ぎると、手続が一切できなくなりますのでご注意ください。 ■支払い方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー 等			
新入生登校日	**2月11日（木・祝）** 新入生および保護者に登校していただきます。			

■学費等学納金

	月額納入額		一括納入金	
学納金	授業料	42,000円	施設・設備費	180,000円（年1回・一括）
	維持費	10,000円	教育充実費	50,000円（年1回・一括）
	PTA会費	800円	学級費	40,000円（年1回・一括）
			PTA入会金	1,000円（1年生のみ）
			学友会入会金	3,000円（1年生のみ）
			学友会会費	3,600円（年1回・一括）

※寄付金1口100,000円、2口以上をお願いしております。（入学の条件にはいたしません。）
※左記学納金以外に別途校外授業費、ICT機器購入費がかかります。
※左記学納金は2027年度適用予定です。今後の諸物価の変動により変更することがあります。
※中学校から高校に進学する際には、別途入学金が必要になります。

国際学級（帰国生）

募集人員	男子 40名	
入学試験日	**1月5日**（火） 8:00集合	
出願資格	1）2014年4月2日から2015年4月1日に生まれた男子 2）原則として、出願時に海外在住1年以上、帰国後3年以内であること ※個々の事情やケースについては、本校ホームページの「国際学級『受験資格』有無のご確認」からご相談ください。 ※出願後「資格なし」と判断した場合、受験料の返金はできません。また、合格後「資格なし」と判明した場合は、合格を取り消し、入学金の返金もできません。	
試験科目	国語・算数	英語
	1時間目：国語（50分、100点） 8:30～ 9:20 **2時間目：算数（50分、100点） 9:35～10:25** 試験終了後、希望者には「英語α資格試験」（英語筆記60分・面接）を実施します。基準を満たすことで入学後から英語αクラスへの所属が可能となります。	**1時間目：英語（60分、100点） 8:30～9:30** 試験終了後、面接を実施します。 面接は受験生のみとし、結果は合否の参考にします。
出願期間	11月20日（金）～12月31日（木） 23:59まで	
出願方法	① インターネットによる出願となります。本校ホームページより出願サイトへ移行し、画面上の指示に従って出願手続きをしてください。※既納の受験料はお返しできません。 ② ①の出願完了後「受験票・写真票」をA4サイズに印刷し、試験当日は「受験票」と「写真票」を切り離し持参してください。 ③ 下記の書類を郵送してください。 1）海外在留証明書 2）身上書 3）面接カード（英語受験者ならびに英語α資格試験受験者のみ） ※1）～3）は本校ホームページ「国際学級（帰国生）募集要項」ページよりダウンロードしてください。 ※1）海外在留証明書の提出が困難な場合は事前にご相談ください。 ■郵送受付期間11月20日（金）～12月31日（木） 必着（追跡可能な方法でお送りください）	
受験料	**30,000円**	
入試当日について	〔持参するもの〕 □受験票 □写真票 □筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム） ※上履きは不要です。 ※以下に挙げるものは持ち込み不可です。 三角定規・コンパス・携帯電話やスマートフォン・スマートウォッチ等特別な機能を持つ時計・下敷き 〔注意事項〕 ・入場は7:00～8:00です。 ・悪天候や災害、大幅な電車の遅延などによる試験時間の変更は、本校ホームページに掲載いたします。 ・遅刻が見込まれる場合は、学校まで電話でご連絡ください。	
合格発表	**1月5日**（火） 18:00以降	
	合格発表サイトにて発表します。電話によるお問い合わせには一切お答えできません。	
入学手続	1月6日（水） 15:00まで	
	上記日時までに合格発表サイトから入学金決済サイトへ進み、入学金300,000円をお支払いください。 入学金決済をもって入学手続き完了です。 ※締切を過ぎると、手続が一切できなくなりますのでご注意ください。 ■支払い方法：クレジットカード、コンビニエンスストア、ペイジー 等	
新入生登校日	**2月11日（木・祝）** 新入生および保護者に登校していただきます。	

■学費等学納金

	月額納入額		一括納入金	
学納金	授業料	42,000円	施設・設備費	180,000円（年1回・一括）
	国際学級指導費	30,000円	教育充実費	50,000円（年1回・一括）
	維持費	10,000円	学級費	40,000円（年1回・一括）
	PTA会費	800円	PTA入会金	1,000円（1年生のみ）
			学友会入会金	3,000円（1年生のみ）
			学友会会費	3,600円（年1回・一括）

※寄付金1口100,000円、2口以上をお願いしております。（入学の条件にはいたしません。）
※左記学納金以外に別途校外授業費、ICT機器購入費がかかります。
※左記学納金は2027年度適用予定です。今後の諸物価の変動により変更することがあります。
※中学校から高校に進学する際には、別途入学金が必要になります。

入学試験について

2026年度 入学試験結果

	日程および募集人数				志願者数	受験者	合格者数	合格者最低点
国 際	1月10日	40		国算	117	83	56	121
				英	52	38	23	51
一 般	2月1日	第1回	90	4科	422	387	158	192
	2月2日	第2回	70	4科	693	432	173	192
特 選	2月5日	40		特選(A)	160	120	24	203
				特選(B)	197	142	28	139
合 計		240			1,641	1,202	462	—

第1回入試科目別平均点(一般学級)

	国 語	算 数	社 会	理 科	合 計
合格者平均点	57.8	78.1	30.8	38.1	204.7
受験者平均点	51.7	69.3	27.7	35.2	183.9
配 点	100	100	50	50	300

特別選抜試験平均点

		算数(共通)	算数(発展)	国語	合 計
特選(A)	合格者平均点	92.8	122.5	—	215.3
	受験者平均点	77	89.3	—	166.4
特選(B)	合格者平均点	87.8	—	61.6	149.4
	受験者平均点	63.7	—	49.6	113.3
配 点		100	150	100	—

第2回入試科目別平均点(一般学級)

	国 語	算 数	社 会	理 科	合 計
合格者平均点	64	71.5	32.7	36.3	204.5
受験者平均点	56.3	59	29.6	32.1	176.9
配 点	100	100	50	50	300

国際学級(帰国生)入試科目別平均点

	国 語	算 数	英 語	合 計	
合格者平均点	62.7	77.4	66.1	国 算	140.1
				英	66.1
受験者平均点	57.5	69	52.3	国 算	126.6
				英	52.3
配 点	100	100	100	—	



入学試験Q&A

Q 一般学級入試では、第1回と第2回の難易度に差がありますか。また、入試問題の傾向について教えていただけますか。

A 科目によっては第1回よりも第2回のほうが多少難易度が高くなっていますので、過去問題を参考にしてください。また、出題傾向に関しては、入試説明動画にて教科主任による説明をお聞きください。

Q 特別選抜入試について教えてください。

A 2月5日実施の特別選抜入試では、「算数1教科型(A方式)」に加え、「算数・国語の2教科型(B方式)」を設けております。

■A方式
算数[共通](50分・100点)
算数[発展](60分・150点)
＝合計250点満点

■B方式
算数[共通](50分・100点)
国語(60分・100点)
＝合計200点満点

A方式・B方式で実施する算数[共通]は同一問題となります。
A方式の算数[発展]では、途中の考え方などを記述する問題を含みます。B方式の国語では、漢字などの国語知識問題に加え、読解力や表現力を測る記述式問題を含みます。
合否判定は、A方式・B方式それぞれで行い、各方式内での合計得点により判定します。
(3ページの入学試験結果もご参照ください。)

Q 繰り上げ合格や複数回受験者の扱いについて教えてください。

A 合格発表後の入学手続きの状況によっては、繰り上げ合格を行う場合があります。なお、繰り上げ合格は、複数回受験された受験生のみを対象に行います。

Q 国際学級(帰国生)の入学試験について教えてください。

A 2027年1月実施の入試より、日程および試験内容を一部変更して実施いたします。主なポイントは以下の通りです。

〈入試日程〉
試験日:1月5日
出願期間:11月20日～12月31日(必着)
合格発表:1月5日 18:00以降
入学手続:1月6日 15:00まで

〈主な変更点〉
■英語αクラス資格試験
これまで英語受験者のみを対象としていた「英語αクラス」について、国語・算数受験者にも所属の機会を設けました。希望者は試験終了後に実施される英語資格試験(筆記・面接)を受験し、基準を満たした場合、入学後から同クラスで学ぶことができます。
■試験内容
作文を廃止し、国語・算数の試験時間をそれぞれ50分にしました。
■面接の実施方法
面接は英語受験者および英語α資格試験の受験者のみ実施し、受験生本人のみを対象とします。

Q 国際学級(帰国生)の受験資格について相談したいのですが。

A 学校HPの「お問い合わせ」ページにある「国際学級『受験資格』有無のご確認」から、メールでご相談ください。一時帰国の方で学校見学をご希望の方も、こちらからお申込みください。



学校生活について

中高一貫、6年間を3ステージに分けた独自のプログラム

Stage 1 1〜2年

生活習慣・学習習慣を身につけ、基礎学力を養成する

最初の2年間は、攻玉社での基礎を固める大切な期間です。規律正しい学校生活を送り、基礎学力をしっかりと身につけることが基本です。黙想から始まる授業に集中し、学習習慣を身につけます。計画を立てて自分から進んで学ぶことを大切にし、受け身ではなく主体的な学習姿勢を育てます。

Stage 2 3〜4年

探究学習とキャリア教育を通じて、自分と向き合う

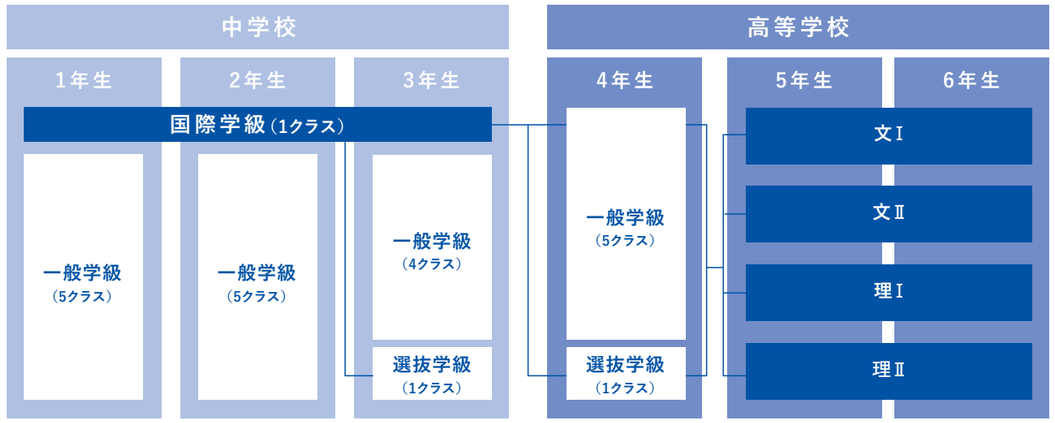
3年生からは、高等学校の学習内容（特に英語と数学）に取り組みます。探究学習の一環として、中学3年生で卒業論文を執筆します。また、この2年間には選抜学級を設置し、学習意欲を高めます。キャリアガイダンスや進路講演会、適性検査などを通じて、将来の進路や自分の適性・能力について考える機会を提供します。

Stage 3 5〜6年

目的意識を持って自分を磨き、挑戦しながら自己実現を図る

5・6年生はクラスを増やし8クラスの少人数制とすることが最大の特徴です。最高学年として学校行事やクラブ活動で中心的な役割を担いつつ、志望大学の現役合格に向けて生徒同士が互いに切磋琢磨します。本人の希望進路に応じて、きめ細かい授業が展開され、学校全体で一人ひとりの夢の実現をサポートします。

6年間のクラス編成



※5・6年生では、少人数制の8クラス編成を採用しています。文Ⅰ理Ⅰは多様な入試に対応可能なコース、文Ⅱ理Ⅱは国公立大学入試対応コースです。
※文Ⅰ・理Ⅰは3クラス、文Ⅱ・理Ⅱは1クラス編成です。

選抜学級について

6年間の学校生活の中で、目標を持って学習に取り組むための「刺激」として、ステージ2にあたる3年生と4年生で選抜学級を1クラス設けています。2年次年度末の成績等を総合的に判断してクラスを編成し、3年から4年への進級時にも入れ替えを行っています。（総合的に判断するための客観的な基準が設けてあります。）

Point!

予習・復習を中心とした家庭学習の習慣づけが大切です。個人の差が出てくるのは、特に国語・数学・英語の3教科です。これらの教科はそれぞれ週5〜6時間の授業があります。たとえば数学は、中学2年までに中学課程の教科書「体系数学」を学び終え、中学3年で数学A・数学Ⅰの内容まで学習します。英語は、中学3年間、中高一貫校向けのテキスト「NEW TREASURE」を使用します。社会・理科も時間数を多く設定し、高校で学習する内容の一部を中学で学びます。努力不足の生徒には指名制で補習授業を実施し、遅れないように指導します。また、放課後もさらに学びたいという意欲のある生徒には、特別講習を実施しています。日頃の授業をしっかり受けてもらうことが最も大切であり、必ずしも予備校や塾に通う必要はありません。

学習サポート

特別講習・補習

放課後の生徒たちは、クラブ活動に参加するほか、「特別講習・補習に参加する」「自習する」など、さまざまな方法で時間を過ごしています。特別講習は希望制です。英語・数学・国語の補習は指名制で週1回実施しています。自習を行う生徒たちは、自習室、図書室、生徒ホールなどを利用し、自主的に学習に取り組んでいます。

ICT教育

入学時にノートPCまたはタブレットを購入し、課題の提出や研究資料作成に活用します。全教室には電子黒板が設置されており、校内は全域にWi-Fiが完備されています。ICT支援員が常駐し、学習に必要なデジタルツールの活用をサポートします。

親の転勤で海外に転校する場合

入学後、所定の在籍期間などの条件を満たしていれば、再入学を認めています。再入学の際に試験はなく、同じ学年に戻ることができますので、入学後に海外転勤の可能性があるご家庭でも、安心してご入学いただけます。

成績不振者へのサポート

本校は中高6年一貫教育を基本としており、全員が高等学校へ進学します。学習習慣を身につけ、基礎学力を養うよう指導しています。成績が振るわない場合は、保護者や本人と話し合いの場を設け、学習習慣の改善に向けて指導します。

安心して学べる教育環境の構築

攻玉社学園では、生徒一人ひとりの人格と尊厳を尊重し、すべての生徒が心身ともに安全・安心に学校生活を送れる環境づくりを大切にしています。ハラスメントの防止といじめへの適切な対応を通して、信頼に支えられた学びの場を築いています。

スクールハラスメントの防止

体罰や暴言などの不適切な指導を厳しく禁じるとともに、「スクールハラスメント対策綱領」を整備し、教職員の行動指針を明確化しています。また、専用の相談窓口を設け（スクールカウンセラーが対応します）、必要に応じて第三者機関とも連携しながら、安心して相談できる体制を整えています。

カウンセリング室

4号館にカウンセリング室を設置し、専門的資格を有するカウンセラー2名が交代で週5日勤務しています（令和8年度より）。生徒や保護者の皆さんのさまざまな悩みに寄り添う体制を整えています。

いじめに対する基本方針

いじめは「生徒に対し、当該生徒が在籍する学校に在籍している等一定の人的関係にある他の生徒が心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われる行為を含む）であって、その行為の対象となった生徒が心身の苦痛を感じているもの」と定義し、いかなる理由があっても許されない行為として厳正に対応します。日常の観察などを通じて早期発見に努め、教職員が情報を共有しながら組織的に対応します。発覚時には被害生徒の安全と心身のケアを最優先とし、担任・学年所属教員・生活指導部・養護教諭・スクールカウンセラー・管理職（・必要な場合は第三者の専門機関）が連携して、学校全体で解決にあたります。

災害時の危機管理について

通常の防災訓練は年に2回実施し、防災の日である9月1日には下校訓練を行っています。救命用のAEDは校内の4箇所に設置されており、教員全員が講習を受けています。また、希望する生徒には毎年講習会も開催されています。災害時には、ラインネット（一斉配信メール）やホームページを活用して情報を提供する体制が整っています。さらに、全生徒が3日間生活できる「食糧」「飲料水」「毛布」などを備蓄しており、発電機、吸水ポンプ、簡易トイレ袋なども常備しています。また、全生徒に災害用の携帯袋を持たせています。



携帯袋の中には、三角巾、軍手・タオル（圧縮セット）、サバイバルシート、呼子笛、LEDライト、カットバンが入っています。

教育目標・カリキュラム

4つの教育目標

1 6年一貫教育を推進する

6年間を3つのステージに分け、ステージ1（1年・2年）では生活習慣と学習習慣を確立し、基礎学力を養います。ステージ2（3年・4年）では探究学習とキャリア教育を充実させ、ステージ3（5年・6年）では目標を明確にした上で学力の向上・強化を図り、自己実現を目指します。

2 道徳教育を教育の基礎と考え、その充実のために努力する

日常生活のルールやマナーを守る重要性を伝えます。自分の行動が他人に与える影響を意識することで、社会での生活に必要な感覚を身につけます。学校のさまざまな教育活動を通じて、近藤真琴先生の遺訓「誠意・礼譲・質実剛健」を具体的に実践し、徳性を養います。

3 生徒の自主性を尊重し、自由な創造活動を重視して、これを促進する

学習活動や学友会、クラブ活動などにおいて、生徒が自分の意志で学び、考え、創造的な活動に取り組むことを大切にします。生徒の自主性を尊重することで、自己決定力や責任感を養い、挑戦を通じて成長できる環境を提供します。

4 強健な体力、旺盛な気力を養う

学校行事や体育祭、体育の授業、クラブ活動などを通じて、身体的な健康と精神的なエネルギーの両方を育むことを目指します。運動を通じて体力を向上させ、精神的な強さを養うことで、健康な心身を維持し、学業やその他の活動で最大限の力を発揮できるようになります。

カリキュラム

中学校

教科＼学年	1年 授業時数	2年 授業時数	3年 授業時数	小計
国語	6	6	5	17
社会	4	4	4 (注1)	12
数学	5	6	7	18
理科	4	4	4 (注2)	12
音楽	2	1	1	4
美術	1.3	1	1	3.3
保健体育	3	3	3	9
技術家庭	2	2	1	5
外国語（英語）	5	5	5	15
道徳	1	1	1	3
特別活動	1	1	1	3
総合的な学習の時間	2	2	2	6
週当たりの総授業時数	36.3	36	35	107.3

［課外授業］

英会話	1	1

（注1）第3学年「社会」については高等学校学習指導要領（平成30年3月文部科学省告示第68号）に規定する「歴史総合（2単位）」の履修を含む（併設型中高一貫教育校の特例）。
（注2）第3学年「理科」については高等学校学習指導要領（平成21年3月文部科学省告示第34号）に規定する「生物基礎（2単位）」の履修を含む（併設型中高一貫教育校の特例）。

高等学校

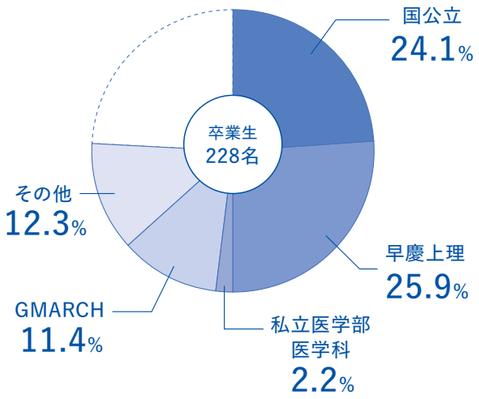
教科	科目名	標準単位	1年 必修	1年 必修選択	2年 文I 必修	2年 文I 必修選択	2年 文II 必修	2年 文II 必修選択	2年 理I 必修	2年 理I 必修選択	2年 理II 必修	2年 理II 必修選択	3年 文I 必修	3年 文I 自由選択	3年 文II 必修	3年 文II 自由選択	3年 理I 必修	3年 理I 自由選択	3年 理II 必修	3年 理II 自由選択
国語	現代の国語	2	3																	
	論理国語	4			3		3				3		3		2				2	
	言語文化	2	3																	
	古典探究	4			3		3				2		3		4				3	
	☆国語演習	設											4		2					
	☆現代文読解	設							2											
	☆現代文演習	設																2		
	☆古典読解	設							2											
	☆古典演習	設																2		
	☆小論文	設												2		2				
地歴	地理総合	2	2												※1					
	地理探究 ◀※4	3				3a		3				2		2	5		4			
	歴史総合 ◀※2	2						※1												
	日本史探究 ◀※4	3				5b			4						5		4			
	世界史探究 ◀※4	3				5a			4						5		4			
	☆地理演習	設			※1													2	2	
														3		※1				
公民	公共	2	2																	
	倫理	2																		
	政治・経済	2				3b					2		2		5					
	☆政治・経済演習	設												3		2		2	2	
数学	数学I	3	3																	
	数学II	4			3		4		4		4									
	数学III	3															4		3	
	数学A	2	3																	
	数学B	2							3		3			3	3					
	数学C	2															3		3	
	☆数学演習	設														2				
理科	物理基礎	2	2																	
	物理 ◀※5	4								4		4					3		3	
	化学基礎	2	2																	
	化学	4							3		3						4		4	
	生物基礎 ◀※3	2																		
	生物 ◀※5	4								4		4					3		3	
	地学基礎	2			2		2											2		2
	地学	4																		
	☆生物演習	設			1		1													
	☆理科演習A	設												1	1					
	☆理科演習B	設												1		1				
	☆理科演習I	設															2		2	
	☆理科演習II	設																2		2
保健体育	体育	7	3		3		3		3		3		2		2		2		2	
	保健	2			1		1		1		1		1		1		1		1	
芸術	音楽I	2		2																
	美術I	2		2																
	書道I	2		2																
外国語	英語コミュニケーションI	3	4																	
	英語コミュニケーションII	4			4		4		4		4									
	英語コミュニケーションIII	4											4		4		4		4	
	論理・表現I	2	2																	
	論理・表現II	2			3		3		3		2									
	論理・表現III	2											3		3		3		4	
家庭	家庭基礎	2			2		2		2		2									
情報	情報I	2	2																	
	総合的な探究の時間	3	2																	
	ホームルーム	3	1		1		1		1		1		1		1		1		1	
合計			34	2	26	8	30	4	28	6	28	6	26	0〜8	31	0〜3	27	0〜10	33	0〜4
			36		34		34		34		34									

☆・・・学校設定科目
］・・・いずれか1科目を選択（同様の記号はすべて同じ）
※1・・・いずれかの組み合わせを選択。
※2・・・歴史総合（2単位）は、中学校3年次に移行して指導（併設型中高一貫教育校の特例）
※3・・・生物基礎（2単位）は中学3年次に移行して指導（併設型中高一貫教育校の特例）
※4・・・文Iおよび文IIコース探究（地理・日本史・世界史）は、原則として高2次・高3次に継続して履修
※5・・・理Iおよび理IIコース物理・生物は、原則として高2次・高3次に継続して履修

大学合格実績（2026年4月22日現在）



■2026年 大学進学状況（現役生）



■現役合格率・進学率（過去3年）

現役	2026	2025	2024
合格率	84.2%	80.5%	85.3%
進学率	75.9%	70.8%	77.6%
国公立進学率	24.1%	20.7%	17.6%
早慶上理進学率	25.9%	29.2%	33.1%
国公立 +早慶上理 +私立医学部進学率	52.2%	53.4%	53.1%

主な指定校推薦枠（2025年度 一部）

□早稲田大学（商1・文1・文化構想1・創造理工1）
□慶應義塾大学（理工2）
□明治大学（理工4）
□学習院大学（文2・理4）
□中央大学（商1）
□法政大学（グローバル教養1）
□東京理科大学
（理1・工2・経営1・先進工1・創域理工1・薬1・創域情報1）
□北里大学（医1・薬1・獣医1）　など

■国公立大学合格者数の推移

（ ）内は現役数

大学名	2026	2025	2024
東京大学	15(14)	18(16)	9(8)
京都大学	3(2)	2(0)	2(2)
一橋大学	2(1)	7(7)	5(4)
東京科学大学	4(3)	8(7)	12(9)
北海道大学	7(5)		1(1)
東北大学	4(4)	6(3)	3(2)
大阪大学	1(1)		2(1)
九州大学	3(2)		
防衛医科大学校	2(1)	4(4)	3(1)
防衛大学校	1(1)	3(3)	3(3)
その他国公立大学	34(28)	26(23)	27(19)
国公立大学等　合計	76(62)	74(63)	67(50)

■主な私立大学合格者数の推移

（ ）内は現役数

大学名	2026	2025	2024
慶應義塾大学	73(60)	89(81)	111(91)
早稲田大学	89(82)	96(83)	109(96)
上智大学	30(27)	39(37)	30(28)
東京理科大学	77(58)	87(76)	89(70)
明治大学	111(100)	98(91)	129(107)
立教大学	38(37)	17(15)	28(26)
法政大学	40(32)	37(31)	60(44)
中央大学	49(39)	42(33)	52(43)
青山学院大学	18(16)	23(21)	34(23)
学習院大学	8(8)	10(7)	11(9)
その他私立大学	273(192)	267(220)	310(224)
私立大学　合計	806(651)	805(695)	963(761)

■海外大学合格者数の推移

（ ）内は現役数

大学名	2026	2025	2024
University of Toronto	1(1)		
University of British Columbia	1(1)		
McGill University	1(1)		
海外大学　合計	3(3)	0(0)	0(0)

■医学部医学科合格者数の推移

（ ）内は現役数

大学名	2026	2025	2024
東京大学		1(1)	
東北大学	1(1)		1(1)
東京科学大学		1(1)	
北海道大学	1(1)		
九州大学	1(1)		
千葉大学	2(1)	1(1)	
富山大学			1(0)
信州大学		1(0)	
神戸大学	1(1)		
香川大学	1(1)		
愛媛大学	2(1)		
琉球大学		1(1)	1(0)
横浜市立大学		2(2)	
浜松医科大学	1(1)	1(0)	1(1)
防衛医科大学校	2(1)	4(4)	3(1)
慶應義塾大学		2(2)	
北里大学		1(1)	2(2)
杏林大学	4(2)	4(3)	2(2)
昭和医科大学	1(0)	6(3)	1(1)
順天堂大学	3(2)	6(6)	2(2)
東海大学	2(1)		2(2)
東京医科大学	3(2)		4(3)
東京慈恵会医科大学	2(0)	3(2)	
東邦大学	2(1)	5(2)	2(2)
日本医科大学	2(0)	2(2)	2(2)
日本大学	2(1)		2(1)
聖マリアンナ医科大学	1(0)	1(1)	
国際医療福祉大学	5(2)	5(5)	1(1)
愛知医科大学	1(0)		
埼玉医科大学		2(1)	
川崎医科大学			1(0)
帝京大学	3(2)	4(2)	1(0)
獨協医科大学	1(1)	1(0)	
岩手医科大学	2(2)	4(1)	
関西医科大学		3(2)	
福岡大学		1(0)	
久留米大学		1(0)	
近畿大学		1(0)	
藤田医科大学	2(1)		
医学部医学科　合計	48(26)	64(43)	29(21)

進学実績の
詳細はこちら

クラブ活動状況

クラブ活動について

どのクラブも仲良く、楽しんで活動しており、上級生は下級生の面倒をよく見ています。運動部・文化部ともに活発で、全国大会や関東大会、都大会に進出し、活躍する部も多くあります。運動部の活動は校内だけでなく、鵜の木グラウンドや多摩川河川敷などの施設でも行われることがあります。文化部は学園祭での展示に加え、外部のコンクールやイベントにも積極的に参加しています。
また、生徒の希望により、規定の要件を満たすことで新しいクラブを立ち上げることができます。活動状況や部員数に応じて、「愛好会→同好会→部」への昇格も可能です。

運動部	13
文化部	12
同好会・愛好会	9







運動部

	部員数		月	火	水	木	金	土	日	場 所
	中学	高校								
硬式野球部	0	31	●	●			●	●	●	鵜の木グラウンド
中学野球部	38	0		●			●	●	●	鵜の木グラウンド・校庭
剣道部	16	13	●		●	●	●	●	●	剣道場
柔道部	19	7	●	●		●	●	●		柔道場
水泳部	21	20	●	●	●		●	●	●	温水プール
陸上競技部	16	14	●	●	●		●	●	●	校庭・競技場・他
サッカー部	90	26	●	●		●	●	●	●	多摩川・天王洲・校庭
テニス部	59	23	●		●		●			校庭・多摩川・他
ソフトテニス部	55	22		●		●		●	●	校庭・他
バスケットボール部	86	39		●			●	●	●	体育館
バレーボール部	27	16	●		●	●		●		体育館
バドミントン部	74	33	●			●				体育館
卓球部	26	15	●		●	●				卓球場

文化部

	部員数		月	火	水	木	金	土	日	場 所
	中学	高校								
吹奏楽部	34	29		●	●		●	●		音楽室・視聴覚室・他
コンピュータ部	26	8			●			●		物理実験室
理化学部	16	22						●		化学実験室
生物部	22	2	●					●		生物実験室・標本室・林試の森公園
写真部	24	15				●			●	暗室・他（日曜は月1回程度校外で撮影会）
鉄道研究部	31	19		●				●		文化部倉庫
歴史研究部	20	15						●		教室
将棋部	18	9			●		●	●		教室
ガンダム研究部	25	23			●			●		教室
レゴ部	20	3		●				●		美術室
英語ディベート部	13	11			●	●				教室
クイズ研究部	14	16				●	●	●		教室

同好会・愛好会

	部員数		月	火	水	木	金	土	日	場 所
	中学	高校								
放送同好会	0	2		●			●			放送室
スキー同好会	6	39				●				校内トレーニングルーム・林試の森公園
攻玉社ボランティア同好会	3	8	（不定期）							近隣でのボランティア活動・募金活動
美術同好会	6	0				●				美術室
数学研究愛好会	16	3			●					教室
メディア研究愛好会	0	8			●					教室
囲碁愛好会	3	9			●					教室
トレーニング愛好会	0	18			●					校内トレーニングルーム
麻雀愛好会	5	1			●			●		教室

※2026年3月時点での部員数です。各クラブの活動内容等は変更されることがあります。

国際学級

国際学級について

クラス編成について

国際学級は、右ページの「海外在留地」のデータに記されているように、世界各国からの帰国生で構成されています。中には、帰国したばかりでまだ日本での生活に慣れていない生徒もいます。そのため、異文化での体験を生かしながら日本の生活環境に適応していけるよう、国際学級では帰国生のみで1クラスを編成し、独立した3年間を送れるようにしています。

英語の授業について

英語の授業は、受験方式に応じてクラスが分かれます。英語1科目受験者（αクラス）向けの授業は、2024年度からカリキュラムを刷新し、ネイティブ教員の時間数を増やして指導しています。一方、国語・算数受験者（βクラス）には、一般学級の生徒と同様に、基礎から丁寧に指導していきます。

英語圏ではなかった生徒へのサポート

英語力に関しては、滞在地域によって大きな差があります。そのため、授業はクラスを分割して行っています。英語の能力が高い生徒には、既に身につけた語学力をさらに伸ばすよう指導し、英語圏以外から来た生徒には、一般学級の生徒と同様に基礎から丁寧に指導しています。

一般学級の生徒との交流

学校行事やクラブ活動など、授業外の活動はすべて一般学級の生徒と共に行うため、国際学級の生徒にとっては一般学級生徒との交流を通じて日本の生活に順応することができます。一方、帰国生の異文化体験は一般学級の生徒にとっても大きな刺激となり、双方がより豊かな学校生活を送ることができるという相乗効果が生まれています。

生徒同士の問題への対応

豊かな個性を持つ生徒が多いことは、国際学級の大きな特徴の一つです。生徒には日本の文化を十分に理解させた上で、お互いの個性を尊重し認め合うことの大切さを丁寧に指導しています。人間関係において問題が生じた場合には、当事者それぞれの心情を理解し合えるよう配慮しながら指導を行い、適切かつ厳正に対応します。

大学現役合格について

国際学級の生徒は、4年生から一般学級の生徒と同じクラスで切磋琢磨します。本校の進路指導や課外講習などの充実した進学対策により、高い現役合格率を維持しています。

帰国生の現役合格者数→P.14
最近3年間の大学合格実績→P.9

再入学制度について

入学後、所定の在籍期間などの条件を満たしていれば、海外に戻られた場合でも再入学を認めています。再入学の際に試験はなく、同じ学年に戻ることができますので、入学後に海外転勤の可能性があるご家庭でも、安心してご入学いただけます。



国際学級のデータ

■海外在住期間（～年以上）

（人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年
国語・算数	10	9	11	7	6	4	4	0	2	2	1	0
英　語	1	1	4	4	3	3	2	1	1	1	1	1

■帰国した時の学年

	3年生	4年生	5年生	6年生	直接受験
国語・算数	10	11	14	7	14
英　語	2	5	5	2	9

■海外で通っていた学校

（人）

	日本人学校	現地校	インターナショナル
国語・算数	23	19	14
英　語	2	16	5

■英語検定合格者（英語受験者のみ）

	1級	準1級	2級	準2級	なし
英　語	4	18	0	0	1

■海外在留地（最終在留地）

（人）

	アメリカ	カナダ	ブラジル	イギリス	オランダ	スイス	ドイツ	アラブ首長国連邦	ネパール
国語・算数	13	1	1	4	1	1	2	1	1
英　語	11	0	0	6	1	0	0	0	0

	インド	インドネシア	マレーシア	フィリピン	タイ	シンガポール	中国	台湾	大韓民国	オーストラリア
国語・算数	1	2	1	0	10	3	10	1	1	2
英　語	0	0	0	1	1	2	0	0	0	1

■選択科目別の受験者数と合格者数

		2026年	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年	2015年
国・算	受験者数	83	75	74	64	84	70	75	85	109	84	114	103
	合格者数	56	52	45	45	42	35	37	38	42	45	44	42
英　語	受験者数	38	32	37	26	52	55	70	87	67	71	66	82
	合格者数	23	18	21	20	29	32	33	39	37	42	35	46
繰り上げ合格		–	–	–	–	–	–	–	–	–	–	12	–

■国際学級出身学校別入学者数（海外在住時の最終出身学校）

（人）

	2026年	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年	2020年	2019年	2018年	2017年	2016年
日本人学校出身者数	14	18	17	14	13	8	12	11	12	7	10
現地校出身者数	22	10	13	14	20	22	19	27	24	28	26
インターナショナル校出身者数	15	7	7	12	8	11	11	8	9	16	9

■帰国生徒の大学合格者一覧（現役）

（人）

	2026年	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年
卒業生数	31	39	39	37	30	45
東京大学	5	9	1	3	1	3
京都大学	0	0	0	0	0	0
東京科学大学	1	2	1	1	1	0
一橋大学	0	3	2	2	1	0
東北大学	2	0	0	2	1	0
名古屋大学	0	0	0	0	0	1
大阪大学	0	0	0	0	0	0
九州大学	1	0	0	0	0	0
千葉大学	0	1	0	0	0	0
東京農工大学	1	0	0	0	0	0

	2026年	2025年	2024年	2023年	2022年	2021年
東京外国語大学	0	1	0	0	0	2
筑波大学	0	0	0	1	0	0
横浜国立大学	0	0	0	2	0	1
滋賀医科大学	0	0	0	0	0	1
東京都立大学	0	0	0	0	0	1
横浜市立大学	0	0	0	0	0	1
防衛大学校	0	0	0	3	0	2
慶應義塾大学	20	29	37	30	19	41
早稲田大学	23	27	25	27	11	23
上智大学	8	18	8	21	7	17
東京理科大学	11	12	10	14	12	7

卒業生の声



「文武両道」の6年間。
志高く、仲間と切磋琢磨し目標を掴み取る。

大熊 慧さん　2007年(平成19年)卒業
日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科医師

私は野球部に所属し、部活、勉強共に全力で打ち込みました。仲間たちと練習に励みながら、同時並行で勉強にも取り組みました。目標だった医学部への合格を掴み取れたことで大きな達成感を感じ、自信にもつながりました。なりたかった医師という職業に就いて、今思うことは中高の6年間、努力を惜しまないことの大切さです。学生生活は多感な時期ですし、いろいろな誘惑があると思います。もちろん、時には遊ぶことも大切ですが、大学生、社会人になった時に自分がどうありたいかをしっかりと見据えて毎日を送ることが大切です。そうすることで、今よりもさらに楽しく、充実した未来を掴み取ることができるはずです。その環境が整っていることこそが攻玉社の一番の魅力だと思います。



脈々と受け継がれる攻玉社のDNAが、
今の自分を形作っている。

冨家 規政さん　1980年(昭和55年)卒業
俳優　映画「侍タイムスリッパー」「最後の乗客」出演

在学中はアメリカンフットボールに熱中し、勉強とスポーツに明け暮れていましたが、練習中に大怪我をしてしまい、その道は断念せざるを得なくなりました。私はアメフトとは別に以前から興味のあった演劇の道に進みたくて、そのことを先生に打ち明けたところ、「お前らしいな。好きな道に行けばいい」と背中を押してくださいました。男子校で中高一貫というのは少々特殊な環境ではありますが、あの6年間は今の自分を形成している一部となっています。時代の流れと共に当時とは色々と変わりましたが、学校自体が持つカラーや空気感というものは変わらないと思います。脈々と受け継がれる攻玉社のDNAを在学中にできる限り多く吸収して欲しいです。



優秀な仲間に囲まれて、
心身共に大きく成長できる。

村舘 靖之さん　1998年(平成10年)卒業
内閣府計量分析室 政策企画専門職

今でも印象に残っているのが遠泳や耐久歩行です。そういった行事で鍛えられた粘り強さや忍耐力は、大きな財産となっています。先生方も親身になっていろいろな相談に乗ってくださいました。現在は内閣府で経済予測に携わる仕事に就き、金利動向や経済成長率といった要素も加味しながら、国の財務状況をシミュレーションしています。
攻玉社にはさまざまな業界の第一線で活躍している人が多く、今思えば、そういった才能を持った仲間たちと共に学校生活を送れたことは、自分にとってとてもプラスになったと思います。人として大切な精神性を学びながら、自らの目標に向かって頑張ることができる、魅力的な場所だと思います。



答えの見えない時代に挑む、
逞しさを培った6年間。

増田 裕平さん　2006年(平成18年)卒業
株式会社三井住友銀行 総務部 弁護士

私が通っていた当時、普段は和気あいあいとした雰囲気でも、定期試験の前になると仲間内で自主的に「勉強しよう!」という空気に変わりました。自然と短期集中型の学習スタイルが身につき、後の司法試験に役立ちました。また、受験の時役立ったのが、毎年配付されていた先輩たちの「合格体験記」です。身近な先輩の体験談は心強く、助かりました。
攻玉社では人とのコミュニケーションの取り方を学びました。それから、自分の頭で考えて選び取ること。これからの先行き不透明な時代、「楽しく」とか「面白く」というものを大切に生きていきたい。攻玉社はそうした生き方を大切にしてくれます。それは今も自分の中に生きている気がします。



棋士の道と学業を支えた、
攻玉社の「個を尊重する」空気。

杉本 和陽さん　2010年(平成22年)卒業
棋士

中学入学と同時に奨励会に入り、プロ棋士を目指す道を選んだ僕にとって、攻玉社の「個性を尊重してくれる空気」は本当にありがたいものでした。平日の対局や記録係の仕事で学校を休むこともありましたが、先生方は快く質問に応じてくださり、少数派だった大学受験をしないという選択も温かく応援してくれました。
名物行事の「耐久歩行大会」で養った、逆境でも諦めない精神力。そして文化祭で仲間とたこ焼きを作り、ひとつの目標を成し遂げた達成感。将棋一筋だった僕にとって、これらは大きな財産です。孤独な勝負の世界にいるからこそ、今でも母校の友人と過ごす時間は最高のリフレッシュになっています。
中高の6年間は、将来のために自分を厳しく律し、全力を尽くす価値のある時間です。親身に寄り添ってくれた恩師との出会いは、今も僕を支えています。



医療の現場でも生き続ける
「教え合う」学びの習慣。

岩間 隆史さん　2011年(平成23年)卒業
国立病院機構東京医療センター 脳神経外科 医員

攻玉社は、第一志望ではなかった僕を温かい包容力で迎え入れてくれました。「鶏口となるも牛後となるなかれ」という母の言葉を胸に、ここでトップを目指そうと決めて入学しましたが、振り返ればこの6年間は最高の財産です。
特に印象深いのは、長期休みでも友人と教室に集まり、自然と「教え合う」習慣が根付いていたことです。実はこれ、医療現場の「see one, do one, teach one(見て、実践し、教える)」という技術習得の鉄則そのものなんですよ。誰かに説明することで自分の理解も深まる。あの頃の学びの姿勢が、今の僕の医師としての礎になっています。
個性を尊重し、のびのびと成長させてくれる自由な校風。母校には感謝しかありません。自分の息子が大きくなったら、迷わず攻玉社を勧めたいですね。

年間行事（2026年度）［暫定版］

日	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	水		金		月		水		土	海外研修(3･4年)希望者(～8/11) JOBA学校フェア(東京交通会館)	火	始業式・下校訓練
2	木		土		火		木	【午前中授業】	日		水	自由研究発表クラス予選 (1･2年)
3	金		日	憲法記念日	水	芸術鑑賞(ミューザ川崎)	金	期末試験(～7/8)	月		木	〈第2回〉全統高2模試 (河合塾)(5年)
4	土		月	創立記念日 みどりの日	木		土		火		金	
5	日		火	こどもの日	金		日		水		土	
6	月		水	子どもまなびフェスタ (武蔵小杉) 振替休日	土		月		木		日	
7	火		木	創立記念日振替休日	日	男子中フェスタ(成城中)	火		金		月	
8	水	始業式・高校入学式	金	〈第1回〉全統高2模試 (河合塾)(5年)	月	〈第2回〉保護者会(1･2年) 授業参観(1･2年)	水		土		火	
9	木	中学校入学式 【自宅学習日】	土	〈第1回〉土曜説明会 (3号館大教室) 学校見学会	火		木	上級救命講習会 【自宅学習日】	日		水	
10	金	対面式 校内オリエンテーション 第1日(1年)	日		水	国際交流会(1～3年) (各教室)	金	【自宅学習日】	月	【生徒登校禁止】	木	
11	土	校内オリエンテーション 第2日(1年) 〈第1回〉保護者会(1･2年)	月	〈第1回〉全統高1模試 (河合塾)(4年)	木		土	答案返還	火	【生徒登校禁止】 山の日	金	
12	日		火		金		日		水	【生徒登校禁止】	土	自由研究発表本選(1･2年)
13	月	〈第1回〉保護者会(3･4年)	水		土	〈第2回〉土曜説明会 (3号館大教室) 学校見学会	月	【自宅学習日】	木	【生徒登校禁止】	日	
14	火		木		日		火	【自宅学習日】	金	【生徒登校禁止】	月	
15	水	全校生徒健康診断	金		月		水	【自宅学習日】	土	【生徒登校禁止】	火	
16	木		土		火		木	【自宅学習日】	日	【生徒登校禁止】	水	
17	金		日	私立中相談会(国際F)	水	〈第1回〉キャリアガイダンス 講演会(3･4年)(講堂)	金	【自宅学習日】	月	【生徒登校禁止】	木	
18	土	Benesse学力推移調査(1年) 〈第1回〉保護者会(5･6年)	月		木		土	終業式	火		金	校具移動 【平常授業】
19	日		火	【午前中授業】	金		日		水		土	輝玉祭準備
20	月	校外オリエンテーション(1年) [木更津]	水	中間試験(～5/23)	土		月		木		日	輝玉祭第1日目
21	火		木		日	〈第2回〉学校説明会 (3号館大教室)	火	夏期講習(3～6年) 臨海学校(2年)(～7/23) [舘山]	金		月	輝玉祭第2日目 敬老の日
22	水		金		月		水		土		火	片付け・閉会式
23	木	〈第1回〉全統共通テスト模試 (河合塾)(6年)	土	中学道徳講演会(1～3年)	火		木		日		水	秋分の日
24	金		日	〈第1回〉学校説明会 (3号館大教室)	水	生徒総会	金		月		木	輝玉祭第1日目の代休
25	土	大学先輩に聴く会(5･6年)	月		木		土	〈第1回〉国際学級説明会 (3号館大教室)	火	夏期講習(1･2年) (～8/29)	金	輝玉祭第2日目の代休
26	日		火	耐久歩行大会(中学) [こどもの国]	金		日		水		土	片付け・閉会式の代休
27	月	〈第1回〉全統記述模試 (河合塾)(6年)	水	総合防災訓練	土	受験なんでも相談会 (新宿住友ビル)	月	夏期講習(3～6年)	木		日	
28	火		木	耐久歩行大会(高校) [こどもの国]	日	日能研私学フェア	火		金		月	
29	水	昭和の日	金		月		水		土	私立学校展(国際F)	火	〈第3回〉全統記述模試 (河合塾)(6年) 高1進路講演会(4年)
30	木		土		火		木		日		水	
31	–		日		–		金	JOES学校説明会 (産業貿易センター台東館)	月		–	

夏期数学確認テスト(1～4年)

日	10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	木	都民の日	日	〈第3回〉学校説明会 (3号館大教室)	火		金	元日 【生徒登校禁止】	月	〈第1回〉中学入学試験	月	
2	金	中3駿台全国模試(3年) 〈第2回〉高2駿台全国模試 (5年)	月	〈第3回〉保護者会(1年) 授業参観(1年) 〈第2回〉保護者会(4年)	水		土	【生徒登校禁止】	火	〈第2回〉中学入学試験	火	
3	土		火	文化の日	木		日	【生徒登校禁止】	水	【生徒登校禁止】	水	
4	日	創立者慰霊の日	水		金		月	【生徒登校禁止】	木	【生徒登校禁止】	木	【午前中授業】
5	月		木		土		火	国際学級中学入学試験	金	特別選抜中学入学試験	金	学年末試験(～3/10)
6	火	高1駿台全国模試(4年)	金		日	四谷大塚模試会場	水		土		土	
7	水	創立者慰霊の日講話	土		月		木		日		日	
8	木	〈第3回〉全統共通テスト模試 (河合塾)(6年)	日		火	【午前中授業】	金	始業式	月		月	
9	金	墓前祭	月	〈第2回〉保護者会(5･6年)	水	期末試験(～12/14)	土		火		火	
10	土	オープンスクール	火		木		日		水		水	卒業式予行(5･6年)
11	日		水	全統プレ共通テスト模試 (河合塾)(6年)	金		月	成人の日	木	新入生登校日・新入生 保護者説明会(講堂) 建国記念の日	木	【自宅学習日】
12	月	スポーツの日	木	〈第3回〉保護者会(2年) 〈第2回〉保護者会(3年) 授業参観(2･3年)	土		火	スキー学校(3年) [北志賀竜王](～1/15) 全統記述高2模試(5年)	金		金	【自宅学習日】
13	火		金		日		水		土	〈第3回〉保護者会(4･5年)	土	答案返還
14	水		土		月		木		日		日	
15	木		日		火	【自宅学習日】	金		月		月	高等学校卒業式 【1～4年自宅学習日】
16	金		月	修学旅行(4年) (～11/20)[広島・神戸]	水	【自宅学習日】	土	大学入学共通テスト(6年) 【自宅学習日(3年)】	火		火	【自宅学習日】
17	土		火		木	答案返還	日		水	学友会役員立会演説会	水	【自宅学習日】
18	日	SAPIX模試会場	水	校外授業(2･3年)	金	【自宅学習日】	月		木	学友会役員選挙 〈第4回〉保護者会(1･2年)	木	【自宅学習日】
19	月	【午前中授業】	木		土	【自宅学習日】	火	中学アドバンスト(Z会) (1～3年)	金	〈第3回〉保護者会(3年)	金	【自宅学習日】
20	火	中間試験(～10/23)	金		日		水	〈第4回〉全統高1模試 (河合塾)(4年)	土		土	【自宅学習日】
21	水		土	【4年自宅学習日】 〈第3回〉土曜説明会 (3号館大教室)・学校見学会	月	【自宅学習日】	木	全統共通テスト高2模試 (河合塾)(5年)	日		日	春分の日
22	木		日		火	【自宅学習日】	金		月	芸術科合同発表会(4年)	月	
23	金		月	勤労感謝の日	水	【自宅学習日】	土		火	天皇誕生日	火	修了式(中学校卒業式)
24	土		火	林間学校(1年)［西湖］ (～11/27)	木	終業式	日		水	英語暗誦大会(1～3年)	水	
25	日		水		金		月		木		木	
26	月		木		土		火		金		金	
27	火		金		日		水		土		土	
28	水		土	【1年自宅学習日】 〈第2回〉国際学級説明会 (3号館大教室)	月		木		日		日	
29	木		日		火	【生徒登校禁止】	金		–		月	
30	金		月		水	【生徒登校禁止】	土		–		火	
31	土		–		木	【生徒登校禁止】	日	【生徒登校禁止】	–		水	

体育大会(中・高)［駒沢第2］
〈第2回〉キャリアガイダンス講演会
(3･4年)

高2進路講演会(5年)

「武道」集中授業(2年)

金融リテラシーに関する授業(4年)
成年年齢引き下げに関する特別授業(5年)

出身小学校一覧

東京都

		1年	2年	3年
品川	御殿山		3	3
	城南第二	3	1	
	八潮学園		1	1
	鈴ケ森		2	1
	山中		1	1
	大井第一	3	1	
	第三日野	6	1	1
	日野学園		2	1
	第一日野	3	3	1
	第四日野	2	3	1
	戸越	2	1	
	荏原平塚学園		1	
	小山台	1	2	2
	小山	1	2	2
	第二延山	1	3	3
	旗台		1	1
	清水台		2	
	品川学園	2		2
	浜川			3
	伊藤			1
	芳水	4		1
	三木			3
	上神明			1
	豊葉の杜学園			1
	源氏前	4		1
	延山			1
	立会	3		1
	城南	1		
	浅間台	2		
目黒	月光原		1	
	向原		1	
	大岡山	2	1	1
	東山	2	1	2
	駒場		1	
	中目黒		2	2
	不動	1	3	5
	碑			1
	鷹番			1
	東根	1		1
	上目黒			1
	油面	1		1
	五本木			1
	原町	2		
	八雲	1		
	下目黒	2		
大田	入新井第二		1	
	山王	2	1	2
	梅田	1	1	
	東蒲		1	
	北糀谷		1	
	都南	2	1	
	蒲田	2	1	1
	高畑		1	
	西六郷		1	
	小池	5	3	
	雪谷	1	1	3
	洗足池	1	1	1
	東調布第一		1	
	池上	2	1	1
	徳持		1	1
	東調布第三	2	5	2
	久原	1	2	2
	多摩川		1	
	嶺町	3	1	2
	矢口西		2	
	矢口東		1	1
	道塚		1	1
	大森第三	1		3
	入新井第五			2
	入新井第四			1
	馬込第二	1		2
	馬込	2		1
	赤松	2		1
	池雪			1
	田園調布	1		1
	松仙			1

		1年	2年	3年
大田	調布大塚	3		
	入新井第一	1		
	糀谷	1		
	出雲	1		
	南蒲	1		
	南六郷	1		
	おなづか	2		
	池上第二	1		
	千鳥	1		
世田谷	多聞		2	
	城山	1	1	
	若林		2	
	松沢		1	1
	経堂		1	
	笹原		1	
	東深沢	2	1	2
	等々力		3	
	八幡		1	1
	奥沢	1	1	
	玉川	1	1	
	玉堤		1	
	中町	2	1	
	瀬田		2	
	二子玉川		2	
	駒繋			1
	中丸	1		1
	太子堂			1
	駒沢			1
	烏山北			1
	芦花			1
	砧南			1
	山野			1
	尾山台			1
	東玉川			1
	用賀			1
	松丘			2
	桜丘			1
	深沢	2		1
	九品仏	2		
	千歳台	1		
	明正	1		
	砧	1		
渋谷	神宮前		1	
	臨川		1	
	代々木山谷		1	
	西原			1
	長谷戸	1		
	上原	1		
港	御成門		1	
	笄	2	1	1
	赤坂		1	
	芝		1	2
	赤羽		1	1
	芝浦	2	4	2
	白金	1	2	2
	高輪台	2	3	1
	港南	2	5	5
	白金の丘	2		1
	本村			1
	芝浜	1		
	御田	1		
新宿	早稲田	1	1	
	余丁町		1	
	市谷		1	
	富久		1	
	江戸川	1	1	
	戸塚第二		1	
	戸塚第一			1
	淀橋第四			1
	四谷	1		
	落合第三	1		
	戸山	1		
	西戸山	1		
文京	小日向台町	1	1	
	林町		1	
	指ヶ谷	1	1	
	千駄木		1	

		1年	2年	3年
文京	根津			1
	誠之			1
	駕籠町	1		
	本郷	2		
中央	久松	1	1	1
	月島第一	3	1	1
	常盤		1	
	有馬			1
	中央			2
	月島第三			1
	泰明	1		1
	豊海			1
	京橋築地	1		
台東	根岸	1		
江東	深川		1	1
	平久		1	
	豊洲	1	1	1
	豊洲西		2	
	第三大島		2	
	南砂		1	1
	第三砂町		1	
	第四砂町		1	1
	毛利			1
	元加賀			1
	北砂			1
	有明西学園			1
	東雲	1		
	第二辰巳	1		
荒川	汐入東	1		1
	第二日暮里			1
	瑞光	1		
足立	宮城		1	
杉並	桃井第五		2	1
	桃井第一		1	
	新泉和泉		1	1
	荻窪			1
	浜田山			1
	済美			1
	高井戸			2
	和田	1		
	桃井第三	1		
板橋	志村坂下			1
北	なでしこ		1	
	赤羽		1	
	赤羽台西			1
	王子第一	1		
	滝野川もみじ	1		
	谷端	1		
	王子第五	1		
	東十条	1		
豊島	池袋第三		1	
	目白			1
	富士見台	1		
練馬	石神井西	1	1	
	開進第一		1	
	練馬			1
中野	塔山		1	
	江原		1	
	中野本郷	1		
墨田	第三寺島		1	
	立花吾嬬の森			1
江戸川	二之江		1	
	南葛西		1	
	清新第一	2	2	
	新田			1
	小松川第二	1		
	東小岩	1		
	第六葛西	1		
葛飾	二上			1
町田	つくし野			1
	南つくし野	1		
	鶴間	1		1
三鷹	第四		1	
	井口			1
	第五	1		
小平	小平第十一			1
調布	北ノ台			1
	若葉	1	1	
	上ノ原		1	

		1年	2年	3年
狛江	狛江第一		1	
	狛江第五	1		
	狛江第六		1	
小金井	小金井第四	1		
武蔵野	井之頭			1
西東京	柳沢			1
東村山	化成	1		
	北山			1
国立	東京学芸大学附属世田谷	2	1	
	東京学芸大学附属大泉	1		
	お茶の水女子大学附属	2		1
私立	文教大学付属	1	2	
	洗足学園		2	
	宝仙学園	1	1	
	聖学院		1	
	品川翔英	1	1	1
	新渡戸文化		1	
	トキワ松学園	1		2
	東京三育			1
	サレジアン国際学園目黒星美	1		
	淑徳	1		

神奈川

川崎市		1年	2年	3年
川崎	川崎	1	1	
	旭町			2
	大師			1
幸	下平間			1
	東小倉	1	1	
	古川	1	3	
	日吉		2	1
	西御幸	1		
中原	平間	1		
	木月	1		
	中原	3		
	西丸子			1
	下沼部	1		2
	東住吉	1		1
	下小田中			1
	住吉	1	1	
	井田		3	
	大戸		1	
	玉川	1		
	小杉	3	1	
	今井		1	1
宮前	西有馬			1
	鷺沼			1
	稗原			1
	宮崎			1
	平		1	
	宮崎台		1	
	土橋	1		
	富士見台	2		
高津	東高津			1
	新城			2
	久本		2	1
	坂戸		1	
	末長		1	
	西梶ヶ谷	2	1	
	上作延		1	1
	梶ヶ谷		1	
麻生	麻生			1
	金程			1
	はるひ野			1
多摩	南菅		1	
	三田		1	
	稲田			2
	西菅			1

横浜市		1年	2年	3年
保土ケ谷	瀬戸ケ谷	1		
	権太坂	1		
鶴見	市場けやき分校	1	1	
	潮田	1	1	
	鶴見		1	
	豊岡		1	
	獅子ケ谷		1	
	旭		1	
	北山			1
	汐入			1
	馬場			1
	末吉	1		
	下野谷	1		
神奈川	神橋	1		
	神奈川			2
	幸ケ谷			1
	白幡			1
	浦島	1		
	子安	1	1	2
港南	上大岡	1		
	桜岡			1
港北	篠原	1		1
	綱島	1		1
	新吉田			1
	日吉台	1		1
	高田			1
	大曽根		1	
	港北		1	
	城郷		1	1
	大綱		2	1
	綱島東		1	
	箕輪	1	1	1
	矢上	1	1	1
	日吉南	1	1	
	駒林	1	2	1
	大豆戸	1		
	新田	1		
	菊名	3		
都筑	都田		1	
	折本	1		
	荏田南	1		
	都筑	1		
	牛久保	1		
緑	鴨居		1	
	緑			1
	いぶき野			1
青葉	藤が丘			1
	峪山			1
	山内		1	
	あざみ野第一	1	1	1
	青葉台		2	
	谷本		1	
	みたけ台		1	1
	美しが丘東	1		
	美しが丘西	1		
	美しが丘	2		
	もえぎ野	1		
	榎が丘	2		
	新石川	1		
西	一本松		1	
	稲荷台	1		
中	東	1		
	元街	1		1
旭	希望ケ丘	1		
	笹野台		1	
金沢	釜利谷東			1

他市		1年	2年	3年
茅ヶ崎	茅ケ崎東		2	
	茅ケ崎		1	
	梅田			1
藤沢	明治		1	
	高谷			1
伊勢原	緑台		1	
私立	聖ヨゼフ学園		1	1
	捜真		1	
	精華	2	2	1
	清泉		1	
	洗足学園			2
	桐蔭学園	1		

千　葉

		1年	2年	3年
浦安	高洲		1	
	日の出南			2
	見明川	1		
	舞浜	1		
市川	八幡		1	
	真間		1	1
	市川	1		
印西	いには野			1
船橋	塚田南		1	
	高根台第二			1
柏市	中原		1	
習志野	津田沼			1
私立	日出学園	1		1

埼　玉

		1年	2年	3年
川口	幸町	1		
	仲町		1	
さいたま	高砂		1	
	文蔵			1
	高砂	1		
	栄和			1
	仲町			1
草加	谷塚		1	
和光	広沢		1	
ふじみ野	西原		1	
小川町	小川		1	
私立	さとえ学園			1

他府県

静岡県		1年	2年	3年
静岡市	西豊田		1	
三島市	山田			1

茨城県		1年	2年	3年
つくば市	竹園東	1		

愛知県		1年	2年	3年
名古屋市	田代		1	
豊田市	梅坪	1		

大阪府		1年	2年	3年
枚方市	殿山第一			1
吹田市	吹田南	1		

広島県		1年	2年	3年
私立	なぎさ公園			1

海外	1年	2年	3年
現地校	6	2	3
インターナショナルスクール	7	5	2
日本人学校	5	7	4

地区別出身者数



学園のあゆみ

創立者・近藤真琴先生


本校創立者・近藤真琴先生（1831年～ 1886年）

本校の創立者である近藤真琴先生は、天保2年（1831年）に鳥羽藩士近藤家の次男として、江戸麹町の鳥羽藩上屋敷に生まれました。早くに父を亡くしましたが、教育熱心な母から漢籍の素読を受けて育ち、成人してからは蘭学、数学、航海・測量術、兵学などのほか、独学で英語やドイツ語をも習得するなど、博学多才の士として我が国の教育界に大きな業績を残しました。


近藤先生は数学や航海学、地質学の教科書をはじめ、国語辞書や文法書、洋書の翻訳書など、驚くほど多岐にわたる分野の著書を著した。


明治9年（1876年）には女子科も設置された。

攻玉社の開学

文久3年（1863年）、その教えを請う者たちの求めに応じて、近藤先生は江戸四谷坂町の鳥羽藩邸内の自宅に私塾を興しました。塾生は20名ほど。後に攻玉塾と呼ばれたこの私塾こそが、以来1世紀半以上にも及ぶ本校の歴史の始まりです。
慶応3年（1867年）に大政奉還となり、幕藩体制は終焉を迎えましたが、先生はいち早く新しい日本にふさわしい教育の必要性を痛感し、私財を投じてわずか数年のうちに、幼年科、航海測量習練所、女子科、陸地測量習練所、専修数学科、海軍別科、鳥羽商船分黌など、多種多様の学校を展開していきました。
近藤先生こそは我が国における学校教育のパイオニアの一人であり、後には明治六大教育家の一人として称えられました。また、当時の攻玉塾は理数系の塾として、福沢諭吉の慶應義塾、中村正直の同人社とともに東京の三大義塾の一つに数えられました。


地質学の入門書



算術教科書

校地・校舎の移り変わり

江戸四谷坂町の鳥羽藩邸内に開いた攻玉塾は、その後、移転や焼失などさまざまな変遷をたどることになります。
新政府のもとで近藤先生は東京・築地の海軍操練所で教鞭をとることになり、それに伴い明治2年（1869年）、塾も操練所内の官舎に移りました。
さらに明治4年には、三田に移った慶應義塾の土地と校舎を福沢諭吉から購入し、芝新銭座（現・港区浜松町）に移転。明治5年には校名も攻玉社と改称され、以後、大正に至るまで芝新銭座の地で各種の教育を展開していきました。
しかし、大正12年（1923年）の関東大震災により、校舎は全焼。これを機に校地移転を決定し、大正14年（1925年）9月、現在地に移転しました。その後も太平洋戦争中の空襲による火災などの憂き目に遭うものの、戦後は再建と拡充につとめ、平成15年（2003年）には旧校舎を解体し、現在の姿に生まれ変わりました。


昭和45年頃の校舎全景

優秀な人材を輩出


4号館2階の学園資料展示室では、本校が所蔵する近藤真琴先生の著書、書簡、書画、草創期の学園資料等、またこれまでに輩出した著名人のパネルなども公開・展示しております。

本校は創立以来、国家・社会に有為にして国際社会に貢献する多くの人材を送り出してきました。
明治・大正・昭和・平成・令和――それぞれの時代の要請に応じて、海軍や海運、政界、実業界、また学術・芸術の分野、土木などの技術分野、さらに近年は医学分野への進出も目覚ましく、卒業生たちはそれぞれの分野において本校で培った攻玉社の精神と実力を遺憾なく発揮しています。



不動前駅の様子（昭和13年）「目黒蒲田電鉄」と記されている。


明治19年（1886年）に設置された専修数学科では、当時の最高レベルの教育を受けることができ、「数学の攻玉社」と称された。

Hi story

攻玉社のあゆみ

1863年（文久3年）
江戸四ッ谷坂町鳥羽藩邸内に蘭学塾を開く。
創立者、近藤真琴（こんどう・まこと）は数学・航海術・測量術に秀でた蘭学者であった。

1869年（明治2年）
築地海軍操練所（のちの海軍兵学校）内に塾を移す。
塾名を「攻玉塾」とする。

1871年（明治4年）
芝新銭座（今の浜松町）の慶應義塾跡へ移転。
学科は航海術・測量術・和・漢・英・蘭・数学が設定された。

1872年（明治5年）
真琴、兵部省に出仕。
文部省より学制が頒布され、私塾から学校として、あらためて開学した。塾則が定められるとともに、幼年科の設置、教育課程の確立等、全般にわたって近代的に充実、整備される。
なお、現在の校訓「誠意・礼譲・質実剛健」は、この塾則をもとにしたものである。

1875年（明治8年）
わが国最初の航海測量習練所（商船学校）を設置。

1880年（明治13年）
陸地測量習練所（土木測量）を開設（攻玉社短大の前身）。

1881年（明治14年）
三重県鳥羽に商船学校の分校（現在の国立鳥羽商船高等専門学校の前身）を設置。

1886年（明治19年）
9月4日、近藤真琴没。享年56歳。
この秋、商船学校を廃止。

1889年（明治22年）
海軍を志願する者のために海軍予備科を設置。
これはのちに海軍中学校と改称され、やがて尋常中学校に合併された。

1893年（明治26年）
青年科が尋常中学校としての認可を得る。

1925年（大正14年）
9月芝新銭座から、品川区西五反田の現在地に校舎を新築して移転。丘上にそそり立つ白亜の鉄筋コンクリートの校舎が生徒たちの新しい人間形成の場となる。

1931年（昭和6年）
攻玉社商業学校を開設。

1947年（昭和22年）
学制改革により、新制攻玉社中学校設置。

1948年（昭和23年）
学制改革により、新制攻玉社高等学校設置。

1954年（昭和29年）
攻玉社高等学校商業科を独立させ、攻玉社商業高等学校設置。

1966年（昭和41年）
六年一貫英才開発教育を始める。

1974年（昭和49年）
商業高等学校休校（1995年11月廃止）。

1983年（昭和58年）
日比谷公会堂において創立120周年記念式典を盛大に行い、記念事業として新校舎、地下温水プール等を建設する。

1988年（昭和63年）
攻玉社後援会設立。

1990年（平成2年）
国際学級開設。

1993年（平成5年）
渋谷公会堂において創立130周年記念式典を行う。

1995年（平成7年）
特別教室を収容する中層棟（現2号館）完成。

2003年（平成15年）
地下2階（体育館兼講堂）・地上7階の新校舎（1号館）および校庭完成。東京簡易保険会館「ゆうぽうと」において創立140周年記念式典を行う。

2007年（平成19年）
工科短期大学の募集を停止。（2008年12月、廃止）

2009年（平成21年）
3号館を改修。

2010年（平成22年）
5・6年次のクラスを8クラス編成とする。

2013年（平成25年）
グランドプリンスホテル新高輪において創立150周年記念式典を行う。

2015年（平成27年）
併設型中高一貫教育校に移行。

2023年（令和5年）
創立160周年記念式典を行う。